

大阪府立病院機構 平成28事業年度実績の自己評価一覧

資料2

○総括表

分野	評価項目数	評価区分				
		V	IV	III	II	I
第1 府民に提供するサービスその他の業務の質の向上	20	0	0	20	0	0
第2 業務運営の改善及び効率化	9	0	0	9	0	0
合計	29	0	0	29	0	0

○項目ごとの評価一覧

大項目番号	小項目番号	年度計画・実績項目	評価結果	ページ数
1		第1 府民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置		
	1	1 高度専門医療の提供及び医療水準の向上 (1) 府の医療施策推進における役割の発揮 ア 急性期・総合医療センター ① 役割に応じた医療施策の実施 ② 診療機能の充実	III	5
	2	イ 呼吸器・アレルギー医療センター ① 役割に応じた医療施策の実施 ② 診療機能の充実	III	10
	3	ウ 精神医療センター ① 役割に応じた医療施策の実施 ② 診療機能の充実	III	13
	4	エ 成人病センター ① 役割に応じた医療施策の実施 ② 診療機能の充実	III	16
	5	オ 母子保健総合医療センター ① 役割に応じた医療施策の実施 ② 診療機能の充実	III	18
	6	③ 新しい治療法の開発・研究等	III	21
	7	④ 治験の推進	III	24
	8	⑤ 災害時における医療協力等	III	26
	9	(2) 診療機能充実のための基盤づくり ① 優れた医療スタッフの確保及び育成	III	28
	10	② 施設及び医療機器の計画的な整備	III	32
	11	(3) 府域の医療水準の向上 ① 地域医療への貢献	III	34
	12	② 府域の医療従事者育成への貢献	III	37
	13	③ 府民への保健医療情報の提供・発信	III	39
	14	(4) より安心して信頼できる質の高い医療の提供 ① 医療安全対策等の徹底	III	40
	15	② 医療の標準化と最適な医療の提供	III	42
	16	③ 患者中心の医療の実践	III	43
	17	2 患者・府民の満足度向上 (1) 患者満足度調査等の活用及びホスピタリティの向上	III	46
	18	(2) 待ち時間及び検査・手術待ちの改善 ① 外来待ち時間の対応	III	48
	19	② 検査待ち・手術待ちの改善	III	49
20	(3) ボランティア等との協働	III	51	
2		第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置		
	21	1 組織体制の確立 (1) 組織マネジメントの強化 ① 組織管理体制の充実 ② 組織力の強化 ③ 給与制度と連動した人事評価制度の構築 ④ 一般地方独立行政法人（非公務員型）による制限の緩和	III	54
	22	(2) 診療体制の強化及び人員配置の弾力化	III	57
	23	(3) コンプライアンスの徹底 ① 医療倫理の確立等 ② 診療情報の適正な管理	III	58
	24	2 経営基盤の安定化 (1) 効率的・効果的な業務運営・業務プロセスの改善 ① 自律的な経営管理の推進 ② 柔軟性のある予算編成及び予算執行の弾力化 ③ メリットシステムの実施	III	60
	25	(2) 収入の確保 ① 新患者の積極的な受入れ及び病床の効率的運用 ② 診療単価の向上	III	63
	26	③ 未収金対策、資産の活用 ④ 医療資源の活用等	III	65
	27	(3) 費用の抑制 ① 給与費の適正化	III	67
	28	② 材料費の縮減	III	68
	29	③ 経費の節減	III	69